

令和元年 職場における熱中症による死傷災害の発生状況（広島局速報値）

1 職場における熱中症による死傷者数の推移（平成 21 年～令和元年（速報値））

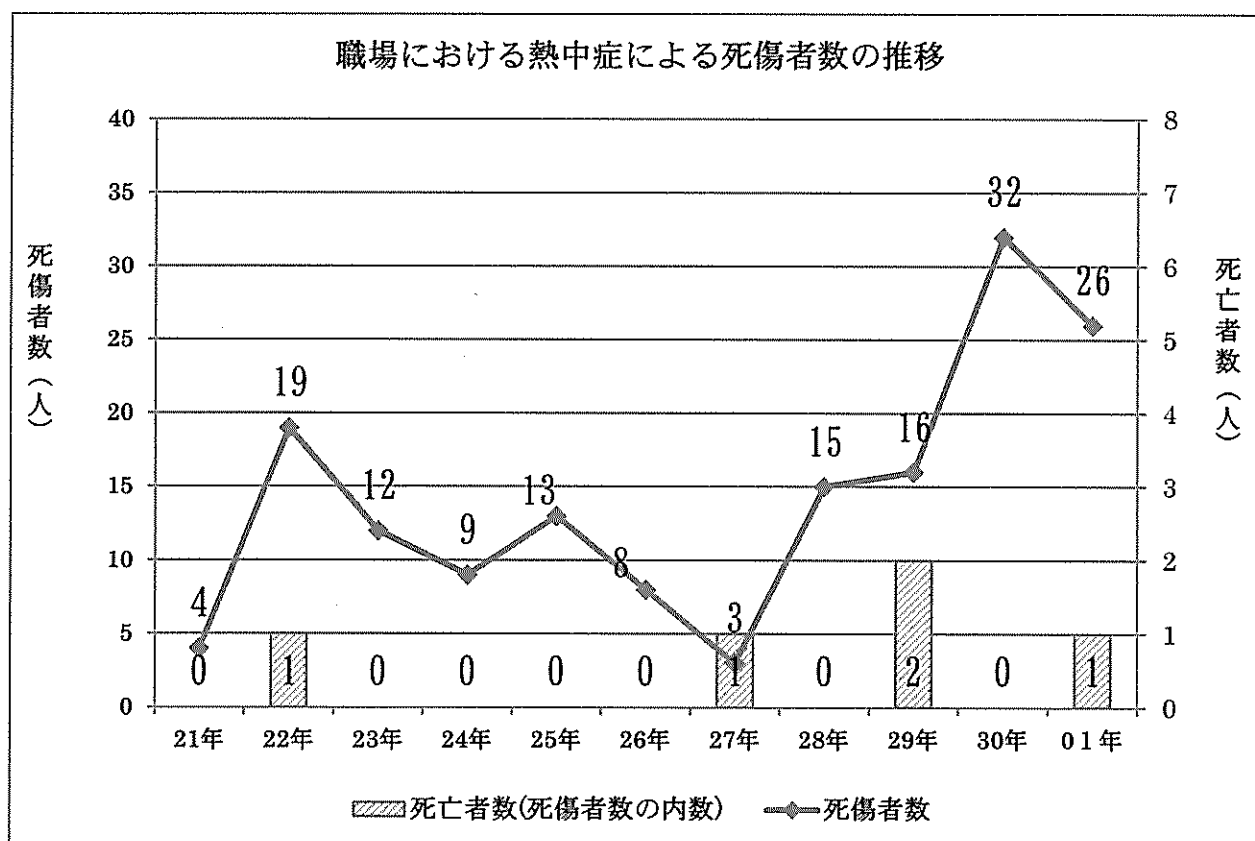
過去 10 年間（平成 21 年～30 年）の職場での熱中症による死亡者及び休業 4 日以上の上業務上疾病者の数（以下合わせて「死傷者数」という。）をみると、年によって差はあるものの、3～19 人の範囲で増減を繰り返していたが、平成 30 年は前年の 2 倍に増加した。その間の死亡者数は 4 人である。

令和元年 12 月末受付時での死傷者数は、前年同期で 7 件減少（-21.88%）と減少しているものの、中長期的には増加傾向であり、死亡災害が 1 件発生している。

職場における熱中症による死傷者数の推移（平成 21～令和元年（速報値））（人）

21 年	22 年	23 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	元年
4	19	12	9	13	8	3	15	16	32	26
(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(2)	(0)	(1)

※（ ）内の数値は死亡者数であり、死傷者数の内数。



2 業種別発生状況（平成21年～令和元年（速報））

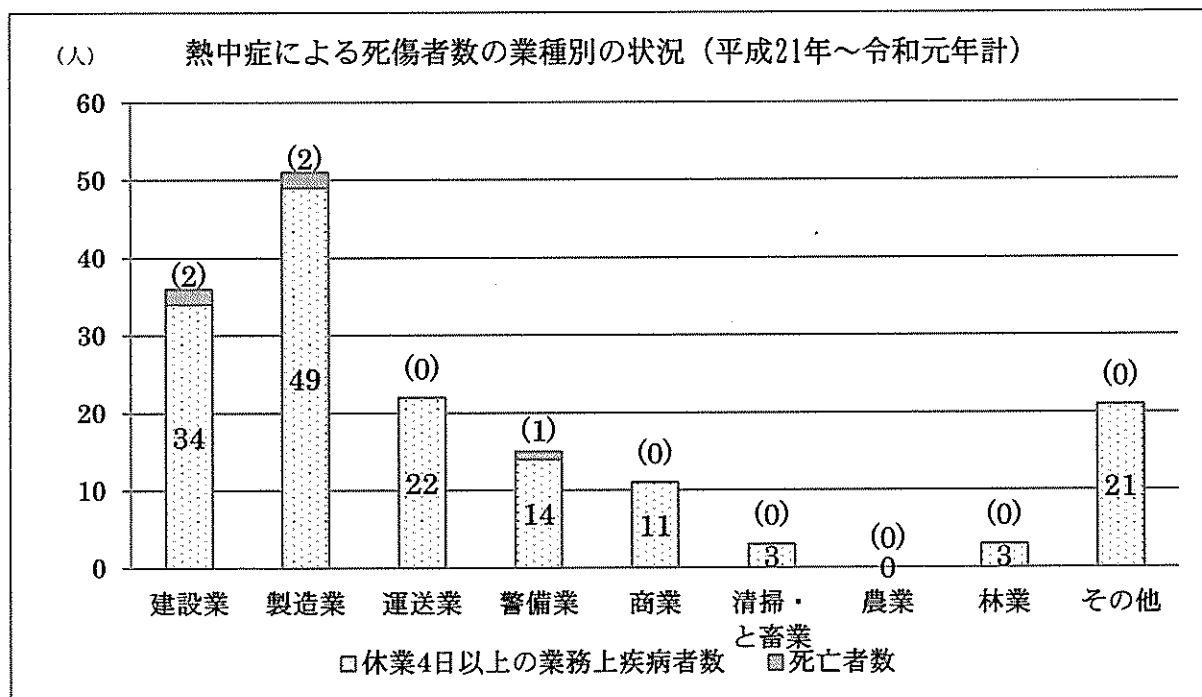
過去10年間（平成21～30年）の業種別の熱中症による死傷者数をみると、製造業が最も多く、次いで建設業で多く発生している。これらの2業種で全体の5割以上を占めている。

令和元年は特に製造業が多く、死亡災害も発生している。また、近年警備業も増加傾向にある。

熱中症による死傷者数の業種別の状況（平成21年～令和元年（速報）） (人)

業種	建設業	製造業	運送業	警備業	商業	清掃・ と畜業	農業	林業	その他	計
平成21年	0 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)
平成22年	4 (0)	5 (1)	3 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	19 (1)
平成23年	3 (0)	4 (0)	3 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	12 (0)
平成24年	3 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	9 (0)
平成25年	5 (0)	3 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	13 (0)
平成26年	3 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	8 (0)
平成27年	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (1)
平成28年	3 (0)	5 (0)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	15 (0)
平成29年	6 (2)	7 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (2)
平成30年	4 (0)	7 (0)	8 (0)	4 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (0)	32 (0)
令和元年	3 (0)	9 (1)	1 (0)	5 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (0)	26 (1)
計	34 (2)	49 (2)	22 (0)	14 (1)	11 (0)	3 (0)	0 (0)	3 (0)	21 (0)	157 (5)

※ () 内の数値は死亡者数であり、死傷者数の内数。



3 月・時間帯別発生状況

(1) 月別発生状況（平成21年～令和元年（速報））

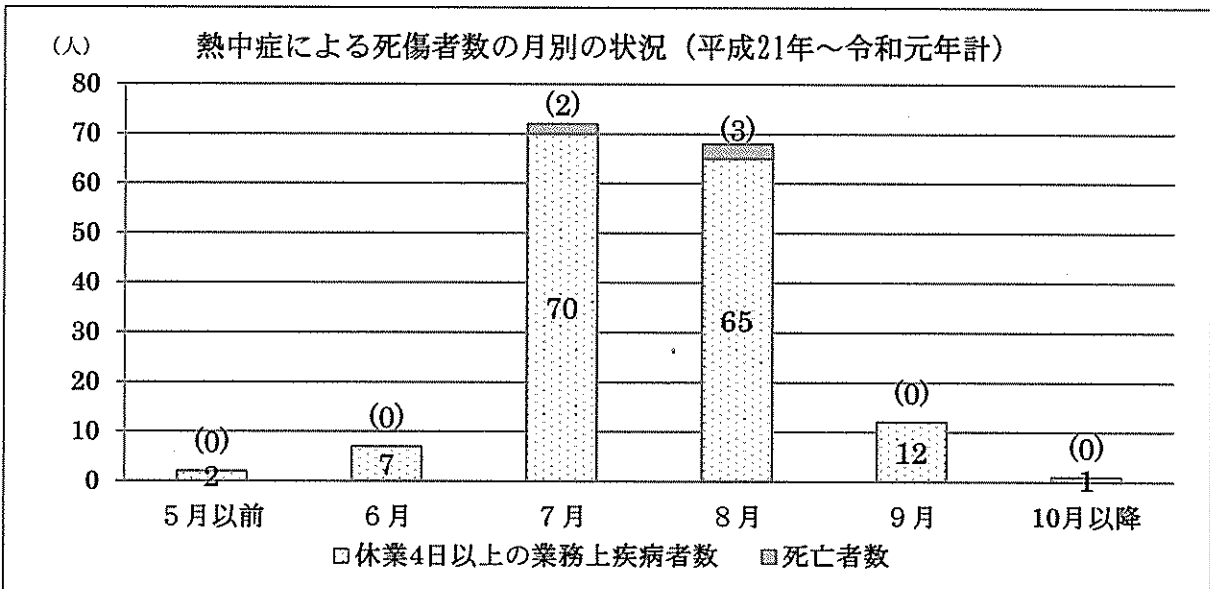
過去10年間（平成21～30年）の月別の熱中症による死傷者数をみると、全体の約8割以上が7月及び8月に発生している。令和元年も同様に7月、8月で多く発生しており、さらに9月においても多く発生している。

熱中症による死傷者数の月別の状況（平成21年～令和元年（速報）） (人)

	5月以前	6月	7月	8月	9月	10月以降	計
平成21年	1 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)
平成22年	0 (0)	0 (0)	4 (0)	13 (1)	1 (0)	1 (0)	19 (1)
平成23年	0 (0)	3 (0)	4 (0)	4 (0)	1 (0)	0 (0)	12 (0)
平成24年	0 (0)	0 (0)	4 (0)	5 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (0)
平成25年	1 (0)	0 (0)	6 (0)	6 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (0)
平成26年	0 (0)	0 (0)	5 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (0)
平成27年	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (1)
平成28年	0 (0)	0 (0)	10 (0)	4 (0)	1 (0)	0 (0)	15 (0)
平成29年	0 (0)	0 (0)	7 (1)	8 (1)	1 (0)	0 (0)	16 (2)
平成30年	0 (0)	2 (0)	18 (0)	11 (0)	1 (0)	0 (0)	32 (0)
令和元年	0 (0)	2 (0)	9 (1)	8 (0)	7 (0)	0 (0)	26 (1)
計	2 (0)	7 (0)	70 (2)	65 (3)	12 (0)	1 (0)	157 (5)

※ 「5月以前」は1月から5月まで、「10月以降」は10月から12月までの合計。

※ () 内の数値は死亡者数であり、死傷者数の内数。



(2) 時間帯別発生状況 (平成21年～令和元年(速報))

過去10年間(平成21～30年)の時間帯別の熱中症による死傷者数をみると、14時台から急増し、17時台まで高止まりの状態が発生している。作業終了後の帰宅中又は帰宅後に体調が悪化し、病院へ搬送されるケースも散見される。

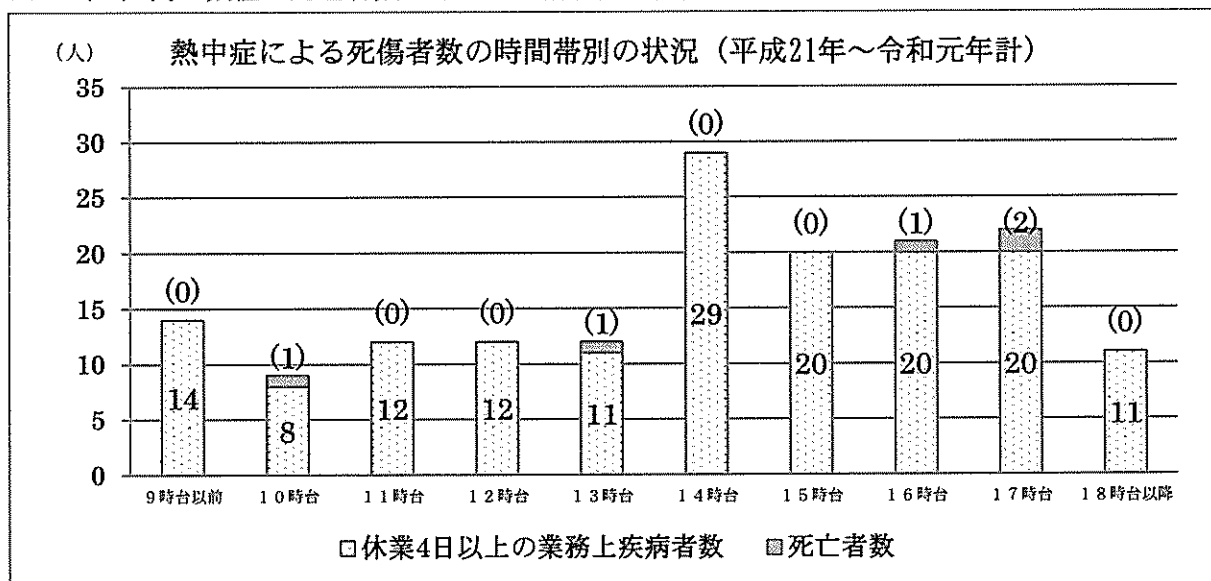
令和元年も、13～17時台(午後)で多く発生している。

熱中症による死傷者数の時間帯別の状況 (平成21年～令和元年(速報)) (人)

	9時台以前	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台以降	計
平成21年	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (0)
平成22年	3 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	3 (1)	3 (0)	3 (0)	19 (1)
平成23年	1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	12 (0)
平成24年	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	9 (0)
平成25年	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)	2 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	13 (0)
平成26年	0 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	8 (0)
平成27年	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)
平成28年	1 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	3 (0)	1 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	15 (0)
平成29年	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	3 (0)	3 (0)	4 (2)	2 (0)	16 (2)
平成30年	2 (0)	1 (0)	3 (0)	3 (0)	4 (0)	7 (0)	3 (0)	4 (0)	3 (0)	2 (0)	32 (0)
令和元年	4 (0)	3 (1)	2 (0)	1 (0)	3 (0)	5 (0)	2 (0)	3 (0)	3 (0)	0 (0)	26 (1)
計	14 (0)	8 (1)	12 (0)	12 (0)	11 (1)	29 (0)	20 (0)	20 (1)	20 (2)	11 (0)	157 (5)

※ 「9時台以前」は0時から9時台まで、「18時台以降」は18時から23時台までの合計。

※ ()内の数値は死亡者数であり、死傷者数の内数。



4 経験年数別発生状況（平成21年～令和元年（速報））

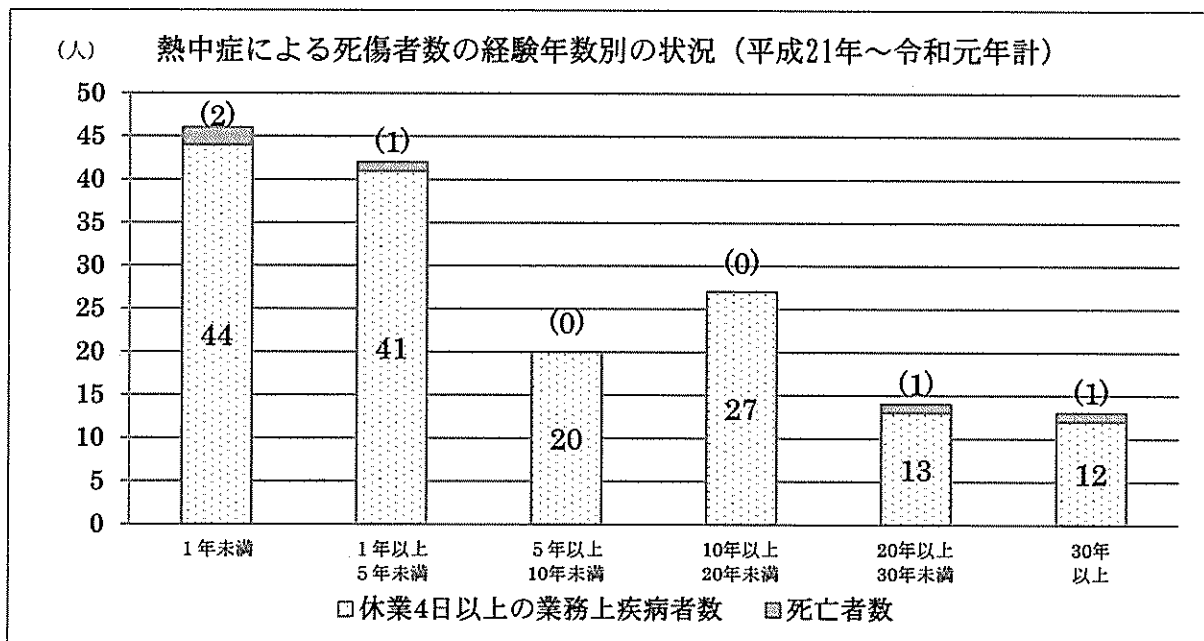
過去10年間（平成21～30年）の経験年数別の死傷者数をみると、1年未満が最多であり、次いで1年以上5年未満が多い。経験年数が5年未満までの死傷者が全体の5割以上を占める。

令和元年は、5年未満までが全体の5割を占めるが、30年以上も発生している。

熱中症による死傷者数の経験年数別の状況（平成21年～令和元年（速報））（人）

	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上	計
平成21年	0 (0)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)
平成22年	4 (0)	5 (0)	2 (0)	2 (0)	3 (1)	3 (0)	19 (1)
平成23年	3 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (0)	12 (0)
平成24年	2 (0)	3 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	9 (0)
平成25年	3 (0)	3 (0)	1 (0)	4 (0)	1 (0)	1 (0)	13 (0)
平成26年	2 (0)	1 (0)	3 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	8 (0)
平成27年	2 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)
平成28年	4 (0)	3 (0)	2 (0)	5 (0)	0 (0)	1 (0)	15 (0)
平成29年	5 (1)	5 (1)	0 (0)	5 (0)	1 (0)	0 (0)	16 (2)
平成30年	12 (0)	10 (0)	3 (0)	4 (0)	3 (0)	0 (0)	32 (0)
令和元年	7 (0)	7 (0)	6 (0)	3 (0)	1 (0)	2 (1)	26 (1)
計	44 (2)	41 (1)	20 (0)	27 (0)	13 (1)	12 (1)	157 (5)

※（ ）内の数値は死亡者数であり、死傷者数の内数。



5 年齢別発生状況（平成21年～令和元年（速報））

過去10年間（平成21～30年）の年齢別の熱中症による死傷者数をみると、すべての年代において熱中症が発生している。

60代以上の死傷者数が全体の25%以上を占めており、高年齢労働者への配慮が必要である。

令和元年もほとんどの年代で熱中症が発生し、60代で死亡災害が発生している。

熱中症による死傷者数の年齢別の状況（平成21年～令和元年（速報）） (人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
平成21年	0 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)
平成22年	0 (0)	2 (0)	1 (0)	5 (1)	4 (0)	6 (0)	1 (0)	19 (1)
平成23年	0 (0)	1 (0)	1 (0)	4 (0)	2 (0)	4 (0)	0 (0)	12 (0)
平成24年	0 (0)	1 (0)	3 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	1 (0)	9 (0)
平成25年	0 (0)	0 (0)	3 (0)	5 (0)	1 (0)	4 (0)	0 (0)	13 (0)
平成26年	0 (0)	1 (0)	1 (0)	3 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	8 (0)
平成27年	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	3 (1)
平成28年	0 (0)	4 (0)	1 (0)	2 (0)	3 (0)	2 (0)	3 (0)	15 (0)
平成29年	0 (0)	2 (1)	1 (0)	9 (0)	2 (1)	0 (0)	2 (0)	16 (2)
平成30年	0 (0)	8 (0)	3 (0)	5 (0)	8 (0)	5 (0)	3 (0)	32 (0)
令和元年	0 (0)	6 (0)	2 (0)	7 (0)	6 (0)	3 (1)	2 (0)	26 (1)
計	1 (0)	27 (1)	16 (0)	41 (1)	33 (2)	27 (1)	12 (0)	157 (5)

※ () 内の数値は死亡者数であり、死傷者数の内数。

